

〈彙報〉

平成十二年度 日本語日本文学科活動報告

日本語日本文学科芸能鑑賞―文楽鑑賞―

日時 平成十二年六月二十二日(木)

日本語日本文学科一・二年生全員

場所 国立文楽劇場(文楽鑑賞教室)

演目 団子売・壺坂観音霊驗記―沢市内より山の段

解説 文楽を楽しむために

日本語日本文学講演会

日時 平成十二年十一月八日(水)

日本語日本文学科一・二年生全員

会場 学生厚生施設棟

講師 帝塚山学院大学教授 鶴崎 裕雄先生

演題 「連歌から俳諧へ」

今年度、本学において次の学会が開催された。

◆和歌文学会関西例会◆

日時 十二月九日(土) 午後二時から五時迄

場所 学生厚生施設棟小ホール

発表題目 一、後水尾院の古今伝授

―寛文四年の伝授を中心に―

日本学術振興会特別研究員 海野 圭介

二、祐徳稻荷神社蔵『文集句題』の本文形態

神戸女学院大学 蔵中さやか

三、算賀の和歌と源氏物語

甲南大学 新聞 一美

尚、当日午前十一時より四時まで、本学貴重資料室において「春曙文庫」の展覧が行われた。